

2015年3月期 第2四半期決算説明会

株式会社 **メルコホールディングス** (6676)

2014年10月27日

本日の内容

1. 2015年3月期 第2四半期(連結)決算概要
2. 重点取組みのご報告
3. 2015年3月期 業績見通し
4. メルコグループのご紹介

2015年3月期 第2四半期(連結)決算概要

はじめに

●金融事業の開始

前期より営業開始に向け準備を進めておりました金融事業において、当期初より無事に営業を開始しました

●セグメント変更の案内

当第2四半期連結会計期間より、企業活動の実態および今後の事業展開に即した経営情報の開示を行うため、報告セグメントの区分を従来の「周辺機器」1区分から、「周辺機器」、「サービス」、「金融」の3区分に変更しました

第2四半期(累計)連結決算のポイント

1. 周辺機器部門が消費者動向等の影響で減収

周辺機器部門は、国内では7～9月の個人消費の低迷が影響、海外では低収益製品の販売抑制が影響し減収



2. 粗利改善や販管費削減が奏功し増益

高付加価値の販売強化等による粗利率の改善、販管費削減の重点取組みにより増益



3. 産業用機器市場の開拓

産業用途ストレージメーカーである“株式会社バイオス”を買収する等、ビジネスチャンスの拡大を図る



第2四半期(累計) 連結決算P/L

売上高 : サービス部門及び金融部門が好調に推移したものの
周辺機器部門の売上減の影響により減収

営業利益 : 粗利の改善や販管費削減、金融事業開始により増益

	1403期 2Q累計 (億円)	1503期 2Q累計 (億円)	前期比	
			増減率(%)	増減額(億円)
売上高	472	385	▲18.5	▲87
営業利益 (率)	4 (0.9%)	13 (3.5%)	216.4	9
経常利益 (率)	9 (1.8%)	18 (4.6%)	104.9	9
当期純利益 (率)	6 (1.2%)	13 (3.3%)	124.5	7

第2四半期(累計)部門別連結売上高

周辺機器：国内個人消費低迷の影響と海外販売構成変更で減収
 サービス：市場拡大に取り組むも売上貢献に至らず横ばい
 金融：当期初より営業を開始でき売上計上

	1403期 2Q累計 (億円)	1503期 2Q累計 (億円)	前期比	
			増減率(%)	増減額(億円)
周辺機器	460	368	▲20.1	▲92
サービス	12	12	▲1.2	▲0
金融	—	5	—	5
合計	472	385	▲18.5	▲87

第2四半期(累計)部門別連結損益

周辺機器：粗利改善や営業努力及び販管費削減が奏効し増益

サービス：販管費削減等が奏効し増益

金融：当期初より営業を開始でき利益計上

	1403期 2Q累計 (億円)	1503期 2Q累計 (億円)	前期比	
			増減率(%)	増減額(億円)
周辺機器	2	8	371.1	6
サービス	1	2	26.8	1
金融	—	2	—	2
計	3	12	303.0	9
消去	1	1	▲2.5	▲0
合計	4	13	216.4	9

第2四半期(累計)カテゴリ別売上高分析

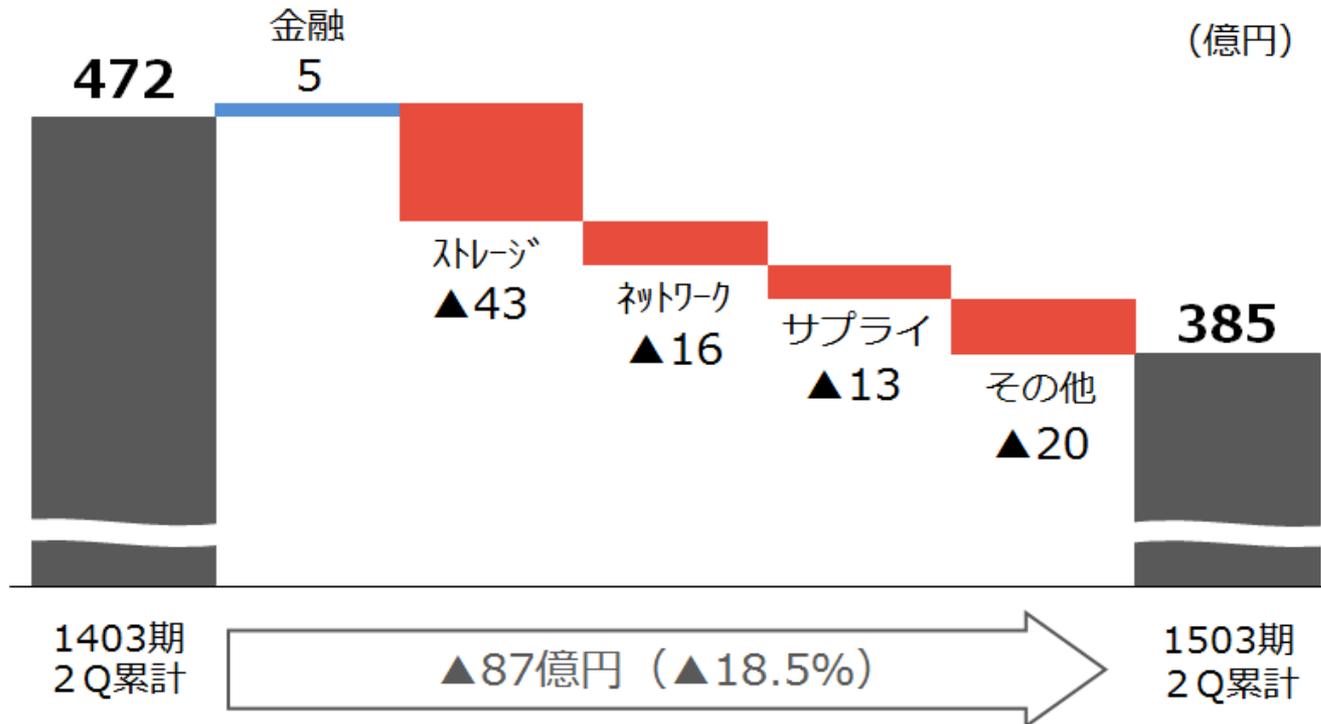
増収
5億円

海外：金融事業の開始に伴う売上計上

減収
92億円

国内：消費低迷に伴う販売減少

海外：低収益製品(外付けHDD)の販売抑制

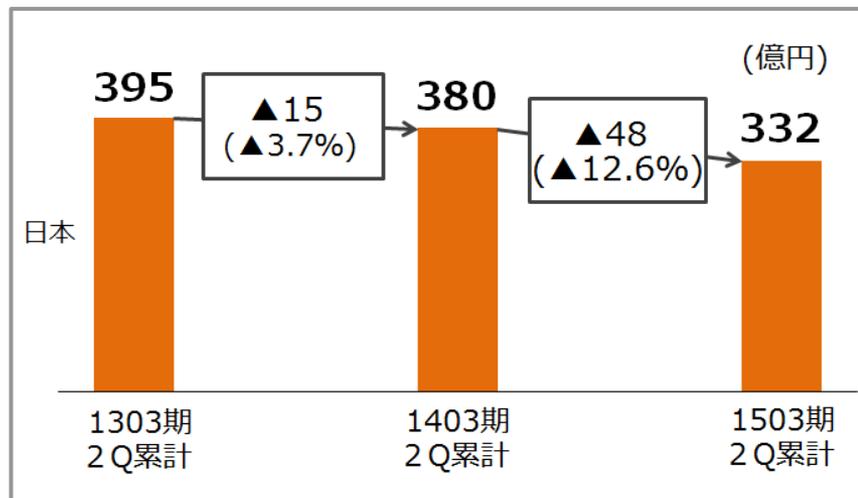


第2四半期(累計) 地域別売上高推移

単位：億円	日本	北米・中南米	欧州	アジア・オセアニア	合計
売上高 (前期比)	332 (▲12.6%)	21 (▲20.9%)	16 (▲49.0%)	16 (▲52.2%)	385 (▲18.5%)

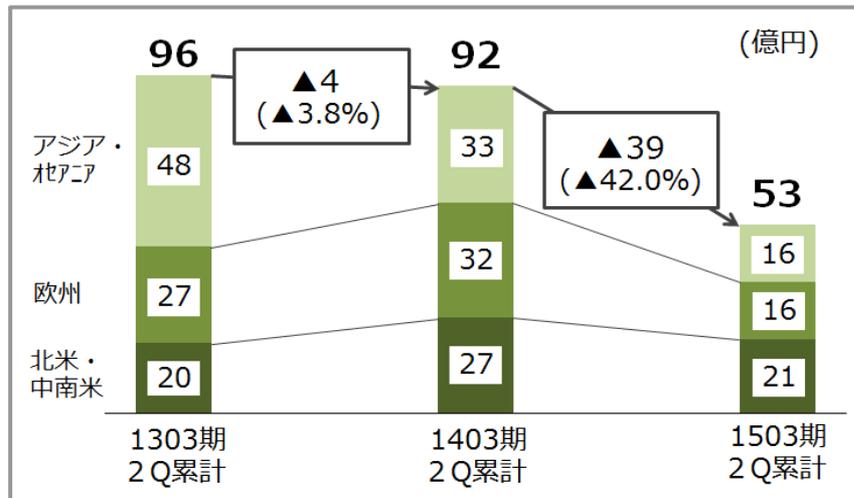
<日本>

個人消費の低迷に加え、周辺機器市場の縮小の影響により減収



<海外>

高付加価値製品中心の法人向けへ販売の軸足を移したことから販売台数が伸びず減収



四半期連結決算 B/S

単位：百万円	1403期末	1503期 2Q末	差異
流動資産	63,810	59,532	▲4,278
現金及び預金	9,561	4,916	▲4,645
受取手形及び売掛金	12,546	10,545	▲2,001
棚卸資産	10,188	9,530	▲658
その他の流動資産	31,515	34,541	3,026
有形・無形固定資産	2,255	2,147	▲108
投資その他の資産合計	1,410	1,438	28
資産合計	67,475	63,118	▲4,357
流動負債	22,179	16,736	▲5,443
支払手形及び買掛金等	15,336	11,045	▲4,291
未払法人税等	1,127	380	▲747
その他の流動負債	5,716	5,311	▲405
固定負債	2,224	2,240	16
負債合計	24,403	18,976	▲5,427
純資産合計	43,071	44,142	1,071
負債純資産合計	67,475	63,118	▲4,357

重点取組みのご報告

重点取組みのポイント

1. 粗利率改善の取組み

高付加価値製品の投入と原価低減活動の開始



2. 経営体質強化への取組み

生産性向上に向け、ロスコスト及び部門経費を徹底的に見直す等、オペレーション力強化を図る



3. 法人向け事業へのシフトの取組み

法人向け事業へのシフトを加速させ、収益力強化を図る



1.粗利率改善の取組み

高付加価値製品の投入と原価低減活動を開始

高付加価値製品の投入

■ 個人向け



高速無線規格
11ac対応無線LAN



DLPAリモート
アクセス対応
NAS



クリック音が静かな
「静音マウス」

■ 法人向け



エンタープライズ向け
ビジネスNAS



監視カメラ録画
対応NAS

原価低減活動を開始

組織及び体制見直しが完了し、
ビジネスユニット・開発・生
産の三位一体、且つ、パート
ナー企業を巻き込んだ原価低
減活動を促進

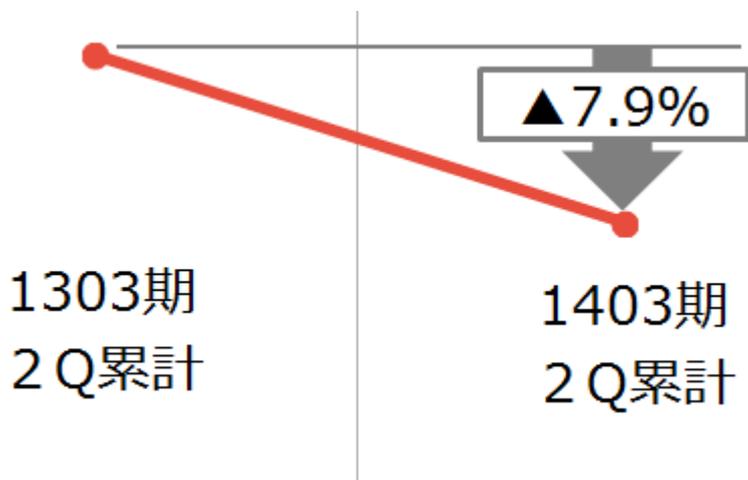


2. 経営体質強化への取組み

生産性向上に向け、ロスコスト及び部門経費を徹底的に見直す等、オペレーション力の強化を図る

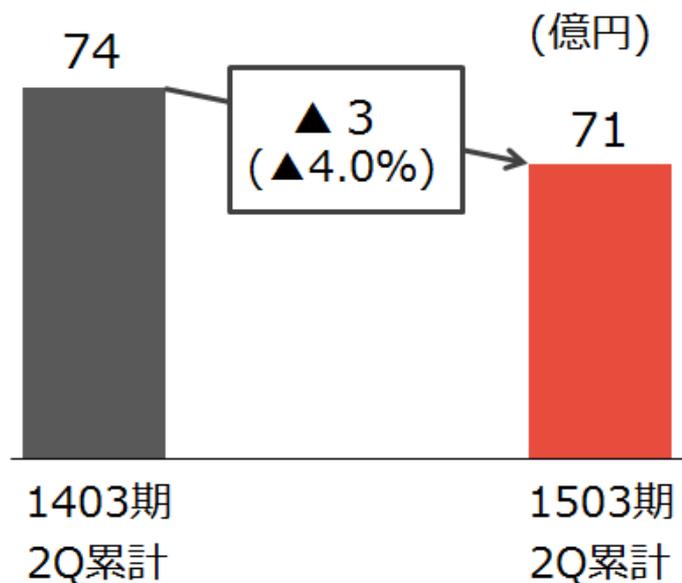
ロスコストの徹底削減

在庫補償・評価損・廃棄損の削減により前期比約8%減



販売管理費の徹底削減

部門経費の見直しを行い、前期比約4%(約3億円)減



3.法人向け事業へのシフトの取組み

法人向け事業へのシフトを加速させ、収益力強化を図る

産業用機器市場の開拓

産業用途ストレージメーカーである“株式会社バイオス”を買収する等、ビジネスチャンスの拡大を図る



法人営業活動の強化

■ 国内

VARパートナー数千社を有し法人向け製品を拡販、法人向け売上が前期比約9%増加



■ 海外

法人向けNASの販売強化を行うも前期比約24%売上減少

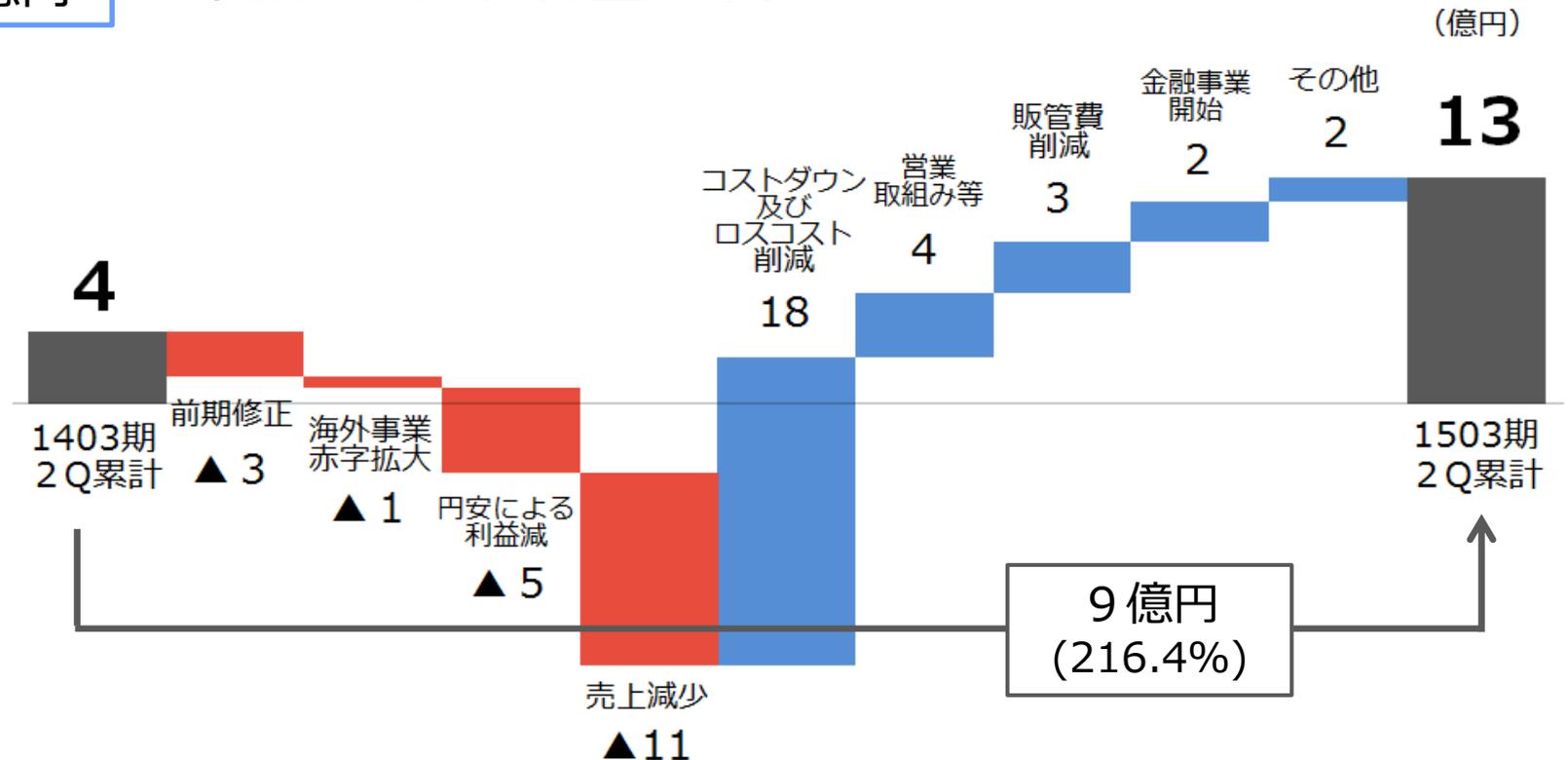
第2四半期(累計) 営業利益分析

減益
20億円

国内個人消費低迷の影響による売上減少等が影響し利益減少

増益
29億円

オペレーション力の強化、営業取組み及び金融事業の開始により利益増加



2015年3月期 業績見通し

2015年3月期 年間業績見通しのポイント

1. 売上高は前期を下回るが営業利益は上回る

売上高 : 830億円 (前期比 : ▲18.0%)

営業利益 : 30億円 (前期比 : 6.7%)



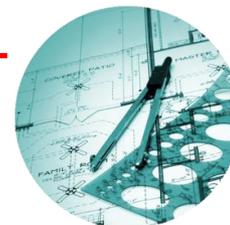
2. 為替は引き続き円安傾向を見込む

為替レートは、1ドル=下期109円を想定



3. 更なる経営体質強化への取組み

引き続き、オペレーション力の強化と法人事業へのシフトを加速させ収益力強化を図る



2015年3月期 年間業績見通し

売上高 : 厳しい周辺機器市場に加え、海外事業の法人集中で減収
営業利益 : 更なる生産性向上に加え、海外事業の収益力改善、商品力強化により増益

	1403期 実績 (億円)	1503期 見通し (億円)	前期比	
			増減率(%)	増減額(億円)
売上高	1,012	830	▲18.0	▲182
営業利益 (率)	28 (2.8%)	30 (3.6%)	6.7	2
経常利益 (率)	36 (3.5%)	39 (4.7%)	8.7	3
当期純利益 (率)	21 (2.1%)	27 (3.3%)	27.6	6

2015年3月期 部門別連結売上高

周辺機器：国内消費低迷の影響及び海外販売構成変更で減収

サービス：法人向けサービスの拡充など新規取組み微増

金融：下半期も上半期同等の売上計上見込み

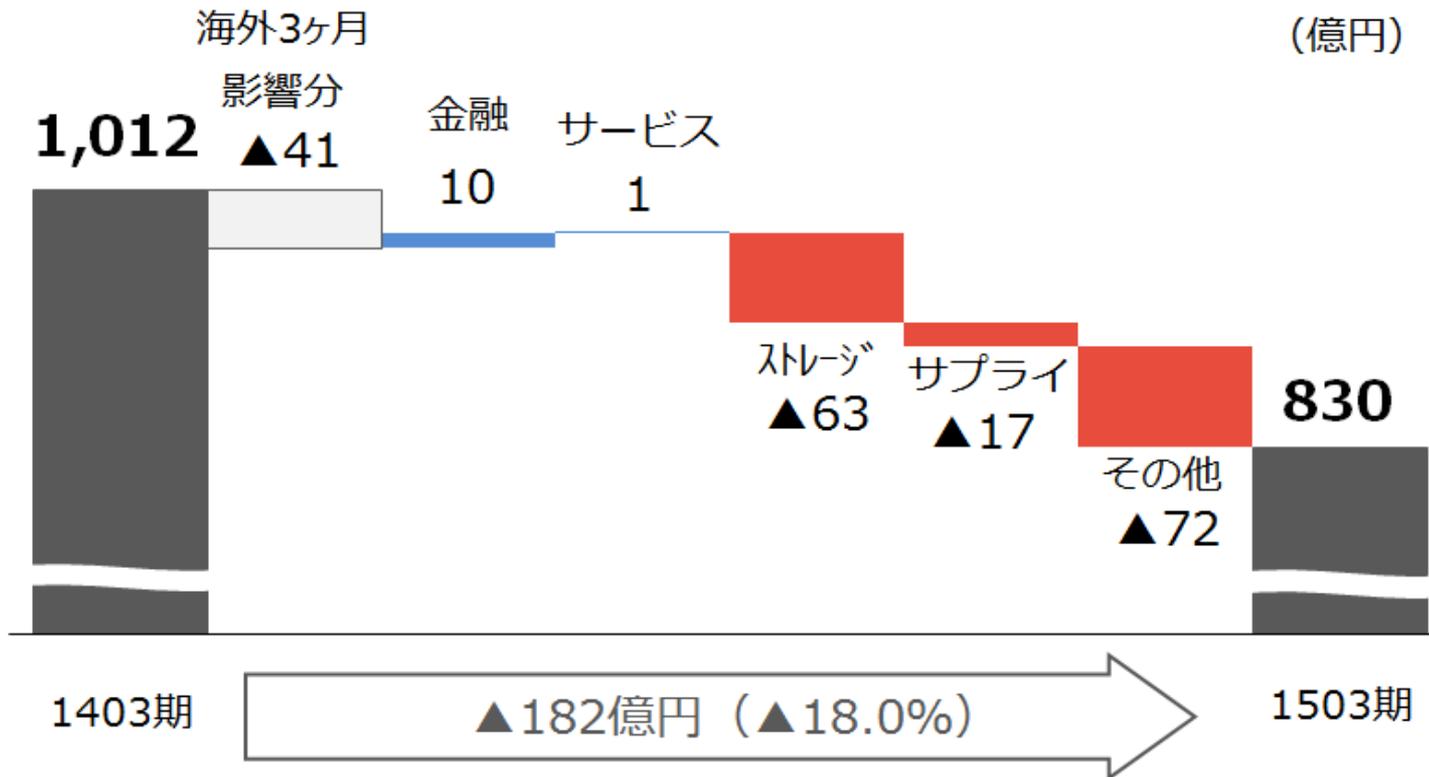
	1403期 実績 (億円)	1503期 見通し (億円)	前期比	
			増減率(%)	増減額(億円)
周辺機器	988	795	▲19.5	▲193
サービス	24	25	3.8	1
金融	—	10	—	10
合計	1,012	830	▲18.0	▲182

2015年3月期 カテゴリ別売上高分析

前期差182億円の減収、主な要因は以下の通り

主な増収要因 金融：事業が下半期も好調に推移

主な減収要因 ストレージ：国内での市場縮小及び海外での販売抑制

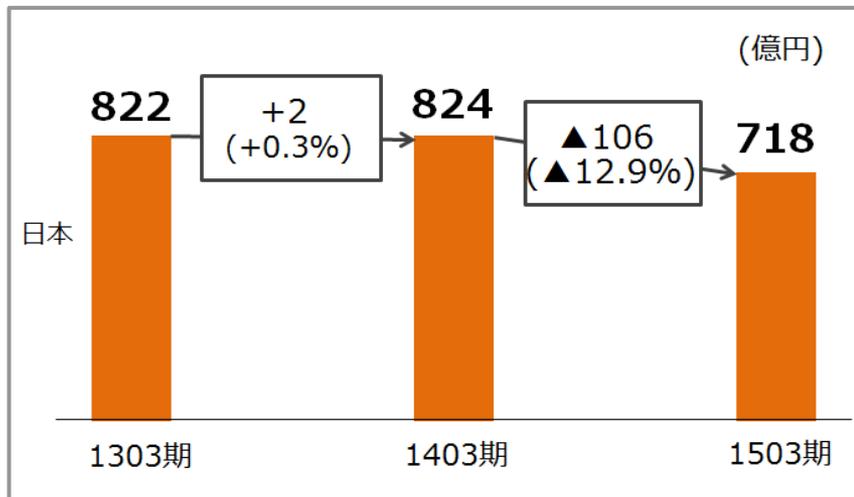


2015年3月期 地域別売上高見通し

単位：億円	日本	北米・中南米	欧州	アジア・オセアニア	合計
売上高 (前期比)	718 (▲12.9%)	43 (▲6.5%)	35 (▲53.3%)	34 (▲30.6%)	830 (▲18.0%)

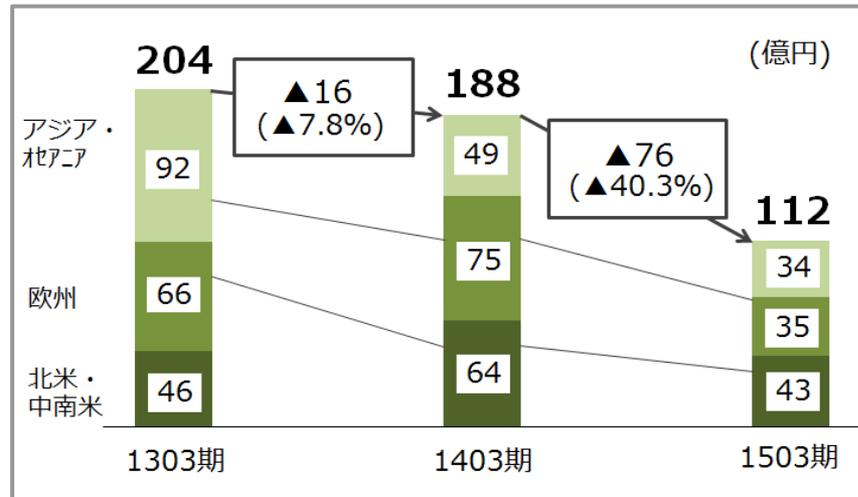
<日本>

上半期の売上が期初予想に届かなかった上、引き続き消費動向の厳しさが続く見込み



<海外>

個人向けから高付加価値製品中心の法人向けへ販売構成を変更することで減収見込み



設備投資・減価償却費・研究開発費

単位：百万円		1303期 実績	1403期 実績	1503期 2Q累計 実績	1503期 (見通し)
設備投資		866	1,385	178	385
有形		483	420	136	313
無形		382	964	42	72
減価償却費		1,318	862	378	874
有形		569	462	161	485
無形		749	399	217	388
研究開発費		3,311	2,810	1,604	2,571

メルコグループのご紹介

メルコグループ

メルコホールディングス 純粋持株会社

バッファロー

BUFFALO

中核となるブランドメーカーで
デジタル家電・パソコン周辺機器の
総合メーカー

バッファローメモリ

電子部品・電子応用製品の開発・販売

バイオス

産業用途ストレージメーカー

シー・エフ・デー販売

ハイレベルな個人ユーザー向け

バッファローダイレクト

インターネットを活用した機器の販売

バッファロー・IT・ソリューションズ

納入設定・設置・保守サービス

メルコフィナンシャルホールディングス

グループにおける金融事業の統括管理

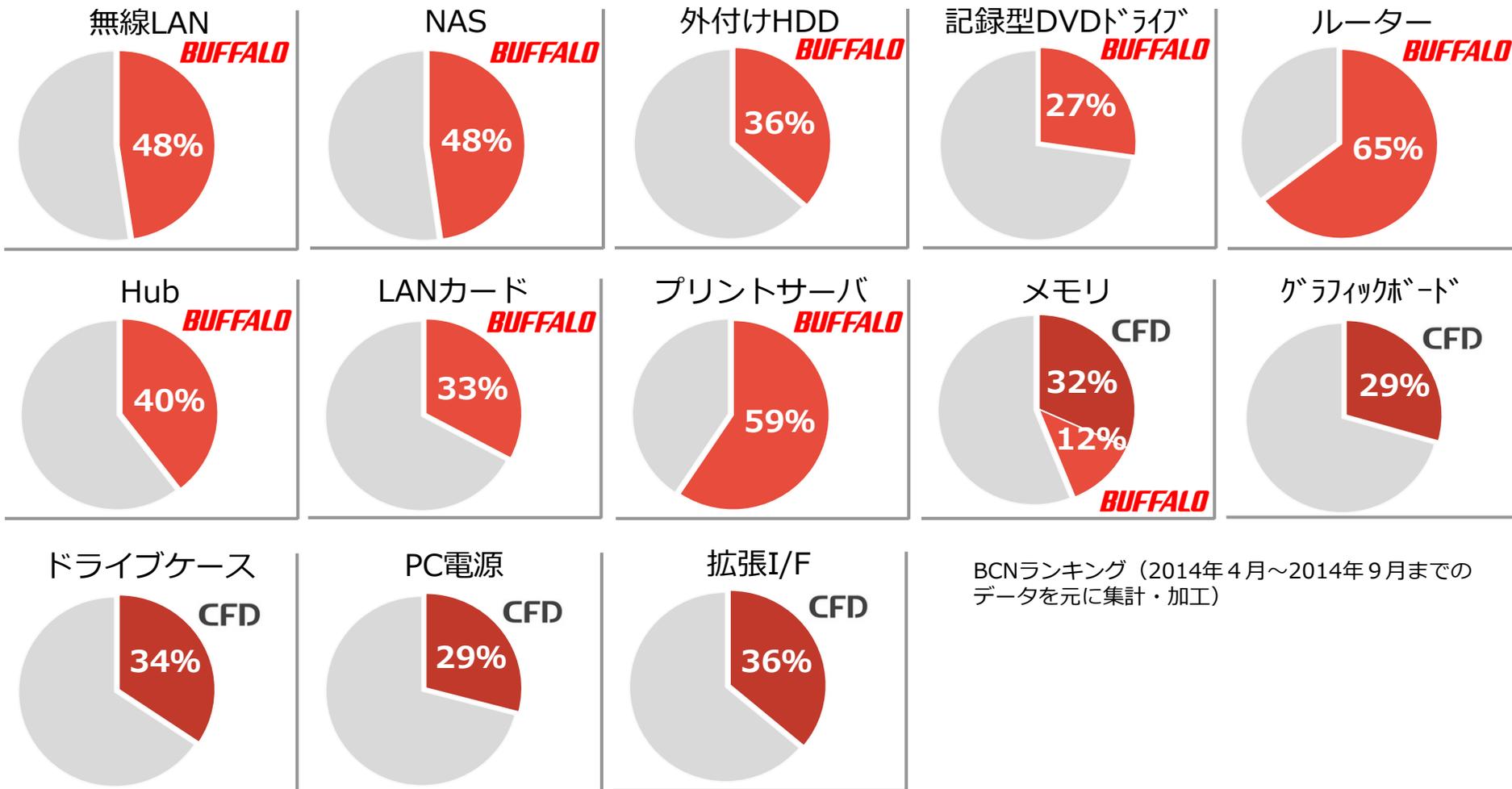
バッファローリース

アパートWi-Fiの販売やレンタル代行

[海外] Buffalo Americas 他

法人向けNAS・無線LANなどの販売

高い店頭シェアを誇り、多くの製品がシェアNo.1

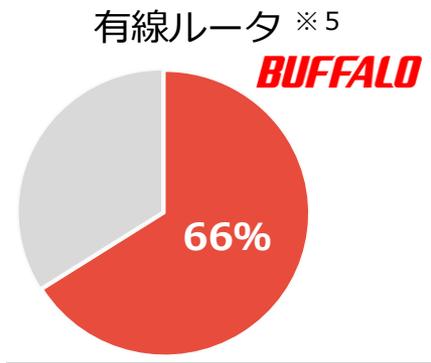
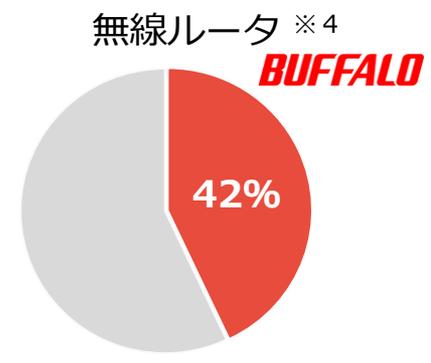
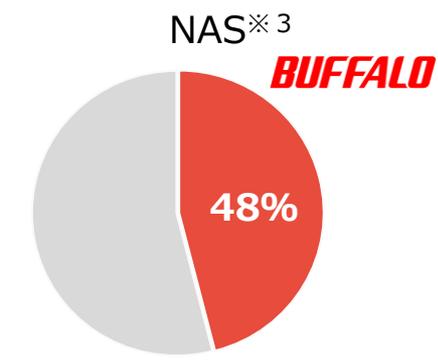
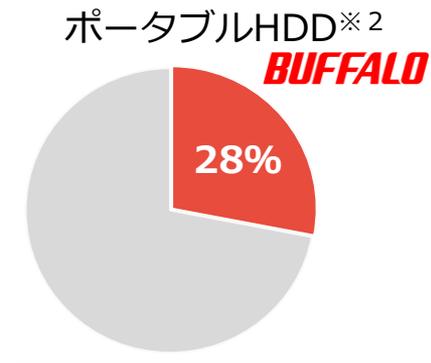
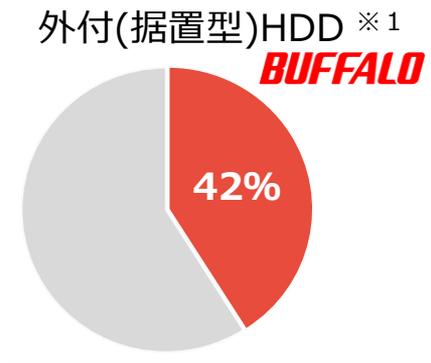
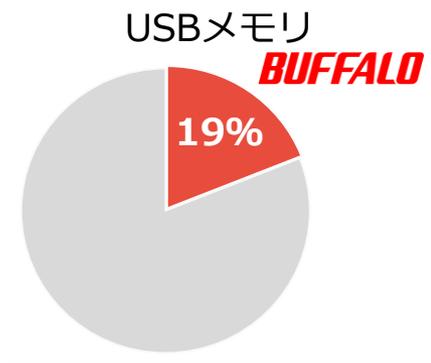


BCNランキング (2014年4月～2014年9月までのデータを元に集計・加工)



BCNが実施する「BCN AWARD」において、バッファローで9部門、CFD販売5部門の計14部門で2013年1月～2013年12月集計のメーカー別販売数量シェア第1位であることを認定されました。

GfK Japan 調べでも高い店頭シェアを誇ります



- ※1：外付（据置型）HDDは、『HDD』より「外付けタイプ」から「据置」を抽出
- ※2：ポータブルHDDは、『HDD』より「外付けタイプ」から「ポータブル」を抽出
- ※3：NASは、『HDD』より、「LANインタフェース」から「ワイヤード、ワイヤレス、他LAN」を抽出
- ※4：無線ルータは、『ルータ』より「伝送方式」から「共用」を抽出
- ※5：有線ルータは、『ルータ』より「伝送方式」から「有線」を抽出

全国の有力家電量販店販売実績を集計するGfK Japan調べ（2014年4月～2014年9月までのデータを元に集計） ※メーカー別販売数量シェア



GfK Japanが実施する「GfK Certified」において、HDD、DVDドライブ、ネットワーク、USBメモリで2013年1月～2013年12月集計のメーカー別販売数量シェア第1位であることを認定されました

伝送品質を極めた、ハイレゾ・オーディオNAS

一切の妥協を排し、持てる技術のすべてを集約。
マスターサウンドを楽しむための究極のオーディオ専用機器



<評論家・販売店・オーディオファンの方の生の声(例)>

“従来のNASからすると、まさに「音の革命だ」と快哉を叫びたい音だ。” 評論家A氏

“このNASは、さすがに違います。ここまで徹底すればこういう音がする、という見本の様なNAS。” 販売店B氏

“(。D°；三；D°) マジ!?音が違います。不思議なことに音の解像度が違うんです。” 一般C氏

11ac無線LANで家中みんながサクサクつながる

家中を動き回る機器を追尾する機能で電波がしっかり届き、家族みんなでつないでも超サクサク快適インターネットが楽しめるWi-Fiルータです

11ac

Wi-Fiルータ
WXR-1900DHP



ネットワークの集中管理が可能な法人スイッチ

SNMPをはじめ従来インテリジェントスイッチ同等の管理機能を搭載しながら施設全体にも導入できるコストパフォーマンスに優れたスイッチです

50%^{OVER}OFF
※

50°C 動作環境
対応

5 動作保証
年保証



BS-GSシリーズ

トラブルに強い管理機能搭載スイッチの世界をもっと身近に。

Smart Switch with your office

スマホに保存せずにどこでも録画番組が見られる

DLPAリモートアクセス対応NASがあれば、どこからでもスマートフォンで録画番組の視聴が可能です

ランチタイムに



電車の待ち時間に





DLPA認証ロゴを取得

本製品はリモートアクセスによる録画番組視聴を安心して楽しめるDLPAリモートアクセスガイドライン準拠「DLPA NAS」です



監視カメラの録画に最適な法人NAS

長時間稼働に適した高信頼性のHDDを採用し、ネットワークビデオ監視ソリューション録画に最適なNASです



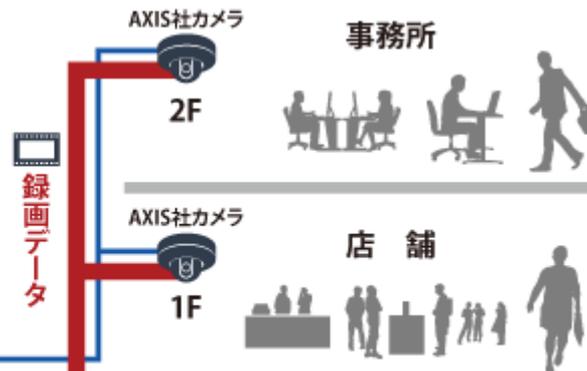
低消費電力

故障リスクの低減

安定した長時間稼働



録画データ閲覧
IPカメラ設定・管理
NAS設定・管理



※IPカメラは最大16台まで追加が可能。
※IPカメラを追加する場合は、有線スイッチを利用してください。

音楽も録画番組もスマートフォンと持ち歩けるHDD

パソコンに保存した動画や写真・音楽などのデータも、テレビやレコーダーで録画した番組も持ち運べるHDDです



01 Commuter time
電車やバスでの**通勤時間**や**移動時間**に、録画番組を楽しめる。



02 Lunch time
カフェや食堂での**ランチタイム**や**休憩時間**に、写真や動画で盛り上がる。



03 Journey
帰省や旅行など、**長時間の車移動**も動画や音楽で退屈しない。



04 Business trip
出張先で持て余した時間は録り溜めた録画番組を一気に見るチャンス。



「カチカチ」というクリック音を抑えた静音マウス

静音スイッチを採用することで、クリック音を従来のモデルより約97%※カット。寝ている赤ちゃんにもやさしいマウスです



※静音マウス(24.5dB)と従来モデル(41.2dB)のクリック音の音圧レベルから算出した音響パワーの比較。
音響パワーレベル=10Log(W/WO) W:音響パワー(dB) WO:基準となる音響パワー。

賃貸物件一棟まるごと無線化「アパートWi-Fi」

オーナー様の空室が埋まらない悩みを解消し、入居者様には通信費が節約できる嬉しい物件に変えるサービス



「アパート Wi-Fi」とは

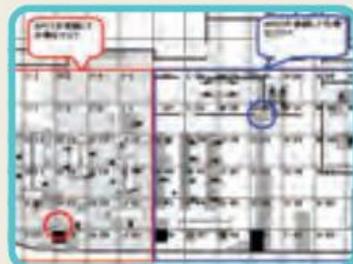
1本の光回線を同じアパートにお住まいの方でWi-Fiにて共有し、インターネットをご利用いただくサービスです。



事前調査・設置から保守までトータルでサポート



事前調査



無線LAN設計



設定・設置・工事



保守

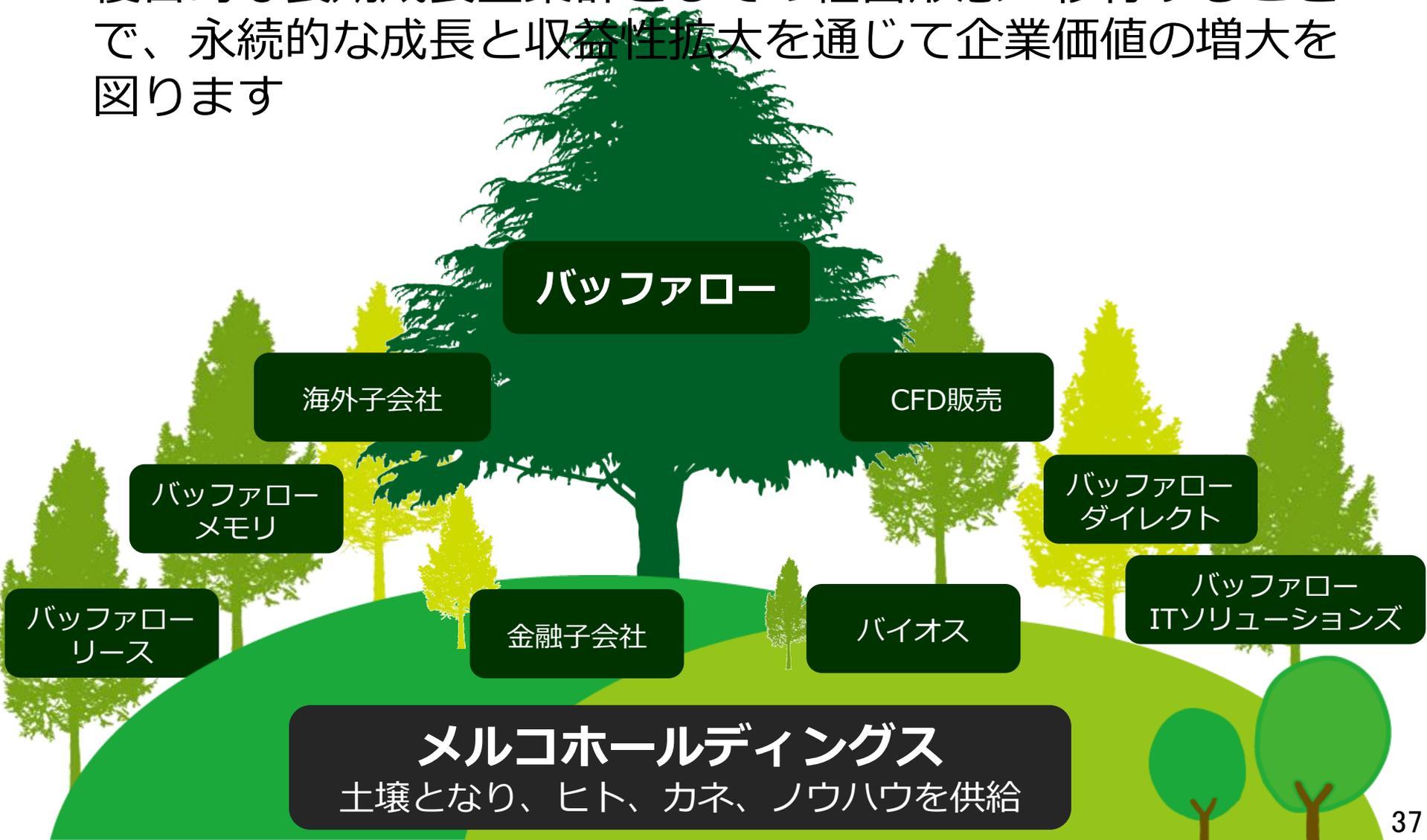
<ご契約オーナー様の生の声(例)>

“Wi-Fiの無料サービスは既存の入居者様にも喜んでいただけただけで、更新時期の3ヶ月前に設置工事のお知らせをしたところ、入居者全員が更新となりました。” オーナーA氏

“Wi-Fi付きですから、同じ家賃の他物件と比べてかなり有利になります。そのおかげかどうかはわかりませんが、空室がすべて埋まりました。” オーナーB氏

森の経営の強化を図り、グループ収益力強化へ

複合的な長期成長企業群としての経営形態へ移行することで、永続的な成長と収益性拡大を通じて企業価値の増大を図ります



便利で豊かな社会の発展に貢献します 今後のメルコグループにご期待ください

本資料に関するご注意等

本資料の作成は、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の業績見通しならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は記述されている将来見通しとは異なる結果となることをご承知おきください。

<お問合せ先>

株式会社メルコホールディングス 管理部

TEL : 050-5830-8865 / FAX : 050-5830-8867

E-mail : ir@melcoinc.co.jp